※令和５年度以降入学生用

| 学校番号 | 2001 |
|---|---|

# 令和８年度　数学科

| 教科 | 数学 | 科目 | (学) 文系数学記述演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | 改訂版　ベーシックスタイル　数学演習ⅠⅡABC　(数研出版)<br>新課程　チャート式　大学入学共通テスト対策ⅠA＋ⅡBC（数研出版） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、文系、準理系の生徒を対象としており、１・２年次に学習した数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bと数学Cの範囲の演習形式の授業を行う。文系で出題されることの多い数学Ⅱ、数学B分野を中心に扱う。できるだけ多くの問題演習を通して、大学入試記述式問題にも対応できる力を養います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　基礎的な問題を繰り返し演習することを通じて、知識技能の定着を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
　問題の予習・演習、レポート課題、問題の発表、グループワーク等を通じて、
　数学的に考察する力、表現する力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
　問題の発表やグループワークから、数学を積極的に活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 主に、定義・定理・公式を活用できること、計算に関する知識・技能の定着、達成度 | 応用・発展的な事項についての理解、達成度<br>入試問題の答案作成、グラフや証明などの数学的な表現する力 | 授業や提出物への取り組みにより、数学を積極的に活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、評価・改善したりしようとする態度を評価する。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 主に数学ⅡBC | ・三角・指数・対数関数<br>・微分法・積分法<br>・数列<br>・ベクトル | a:数学ⅡB及びベクトル分野について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。<br>b: :数学ⅡB及びベクトル分野について、演算法則や関数の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。<br>c: 数学ⅡB に及びベクトル興味をもち,それを活用しようとする意欲があるか。 | 定期考査 | 定期考査<br>提出物 | 授業参加<br>提出物<br>振り返り |
| 2学期 | 数学ⅡBⅠA | ・統計<br>・図形と式<br>・整数の性質<br>・場合の数・確率<br>・その他の分野 | a:数学各分野について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。<br>b: :数学各分野について、演算法則や関数の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。<br>c: 数学各に興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。 | 定期考査 | 定期考査<br>提出物 | 授業参加<br>提出物<br>振り返り |
| 3学期 | 入試問題演習 | ・近隣大学の入試問題を扱う | a:基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。<br>b: 数学の持つ諸性質を統合的・発展的に考察できるか。<br>c: 数学に興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。 | 授業参加<br>提出物<br>振り返り | 授業参加<br>提出物<br>振り返り | 授業参加<br>提出物<br>振り返り |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度